

『ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座』研修会

於；宮崎大学 農学部附属住吉フィールド

開 催 要 領

1 目 的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関(畜産試験場、大学等)に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修会においては、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術(体外受精卵の作出に必要な技術)について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 共 催 国立大学法人 宮崎大学 農学部
酪農学園大学
愛知県 農業総合試験場

4 開催日時及び場所

(1) 日 時 **オンライン学習**：令和3年3月15日(月) 17：00～約1時間程度
対 面 研 修：令和3年3月19日(金) 9：00～17：00 (8：30～受付)
尚、新型コロナウイルス感染症の状況次第では、ウェビナーとオンラインによる質疑応答に変更する場合があります。

(2) 場 所 国立大学法人 宮崎大学 農学部附属住吉フィールド
(〒889-0121 宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1)

5 研修内容及び講師

- (1) **【オンライン学習】** 内容：zoomによるOPU-IVF基本手技動画の視聴／質問用紙提出
- (2) **【対 面 研 修】** 経膈採卵技術(OPU)及び検卵操作について…酪農学園大学 教授 今井 敬 氏
内容：(午前) ウシ経膈採卵-体外受精技術で生産現場を盛り立てる！(講義)
※座学による講義です。オンライン学習の内容とは異なります
(午後) 経膈採卵(OPU)および検卵操作の演習(実習)
※対面での研修会にご参加される場合はオンライン学習が必須です。
ウェブによる動画視聴後、事前に今井講師へのご質問、ご意見等をご提出いただきます。

6 募集要項 15名

- (1) 本研修は、これまでOPUの経験のない方やもう一度基本に立ち返りたい方を対象とした講座です
- (2) 実習について、OPUは獣医師のみとし、他の方は見学実習とさせていただきます
- (3) 獣医師を対象としますが、畜産技術者の聴講・見学実習も可能です
- (4) 受講後営利目的なしに地域で指導できる者となります
- (5) 受講希望者多数の場合は選考にて実習受講者を選定するものとします

7 参加費用

- (1) 研修会の受講料は無料
- (2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします

8 参加申込

受講をご希望の方は、**2月8日(月)**必着、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail(申込書をメールに添付)で事務局あて事前申し込みをお願いします。

なお、締め切り後、選考ののちメールにて受講の諾否を通知いたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

9 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；管理部 企画課 渡邊、氏里

TEL : 03-3836-2301 E-mail : oubo@jlta.jp

10 その他 **【重要】防疫に関する注意事項**

- (1) 受講前(開催日)は、偶蹄類動物(牛、豚、山羊、羊、イノシシ、シカ等)と接触せず、来場してください
- (2) 海外を訪問した人は、事前に申告してください
- (3) 海外で使用した器具・衣服・靴等を実習参加時に持参しないでください
やむを得ず使用しなければならない場合には、事前に洗浄及び消毒その他の処置を講じてください
- (4) 牛に触れる研修中は通常防護服(タイベック)、長靴、手袋を着用しますが、防護服等の衛生用品が大変入手しづらくなっております。恐れ入りますが使い捨ての防護服をご持参ください。また、防護服を着用できる服装をおすすめします。
なお、使い捨て防護服のご用意が困難な場合、別添「来場時の注意事項について」に留意し、十分な防疫対策及び感染防止対策を講じた作業服をご持参ください。
- (5) 昼食は、各自でご用意ください(敷地内及び徒歩圏内には食堂等はありません)
- (6) 研修会会場来場時は、別添「来場時の注意事項について」を遵守してください。

【協会からのお知らせ】

研修会開催要領、参加申込書につきましては、当協会ホームページでもダウンロードが可能です。

また、今後の研修会につきましても、ホームページで随時更新予定です。

公益社団法人畜産技術協会 HP : <http://jlta.lin.gr.jp/> News&Topics をご確認ください。

皆様のご参加をお待ちしています！

タイムスケジュール

【令和3年3月15日(月)】

〔敬称略〕

時間	項目および内容	場所
17:00 ～17:05	開会挨拶(司会:国立大学法人宮崎大学 准教授 北原 豪) 公益社団法人畜産技術協会 会長 石原 哲雄	Zoom
17:05 ～17:55	オンライン学習	Zoom
17:55 ～18:00	閉会 国立大学法人宮崎大学 准教授 北原 豪	Zoom

【令和3年3月19日(金)】

〔敬称略〕

時間	項目および内容	場所
8:30～	受付	
9:00 ～12:00	経腔採卵—体外受精に関する技術(講義) 酪農学園大学 教授 今井 敬	住吉フィールド 事務棟 2階
12:00 ～13:00	昼休憩	
13:00 ～15:00	OPU技術(演習) 酪農学園大学 教授 今井 敬	住吉フィールド 衛生室
15:00 ～17:00	卵子検索及び評価(演習) 酪農学園大学 教授 今井 敬	住吉フィールド 事務棟 2階
17:00～	質疑応答～閉会	

※ 時間は多少変更になることがあります

※ ウェビナーに変更になる場合、タイムスケジュールは大幅に変更になりますが、日にちの変更はありません

※ 場所と連絡先:宮崎大学 農学部附属住吉フィールド

〒889-0121 宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1 電話 0985-58-7655、メール gkitahara@cc.miyazaki-u.ac.jp